

MJ 無線と実験 No.1116

February 2016 - JAPAN



MJ REPORT
フルテック

GTX-D NCF

本体価格
¥22,000

【ACコンセント】



コード配線部分のネジには、感電防止カバーが付いている

プラグやコンセントなどのパーツ類はフルテックの最も主要な製品ジャンルで、毎年のように新たな製品が発表され、独自のテクノロジーが搭載されてきた。壁コンセントの交換には電気工事士の資格が必要だが、そこをクリアできれば意外なほど音質改善効果が得られる。また新たに電源を引くなど大がかりな工事を行う場合にも、特にハイグレードなコンセントを希望するユーザーも多いようだ。

この製品の先行機である GTX-D (R) は同社のトップモデルで、電極と加圧用バネを独立させた2ウエイコンダクターを特徴とする。ステンレスワイヤーによる特殊な形状のバネを電極の根元に取り付け、これによって加圧することで電極自体にバネ性を持たせる必要がなくなった。このため音質に優れた純銅を電極とすることが可能となり、大幅な音質改善が実現されたのである。

またこの電極部にはもうひとつ、先端にアールを付けて ACプラグのブレードが傷つくのを防ぐという加工も施されている。さらにその副次効果として、接触面積も拡大され給電能力が向上した。

ニューモデル GTX-D NCF は、これに特殊素材 NCF を採用した製品である。NCF とは静電気対策として採用された素材で、コンセントのボディ部とカバー部の樹脂に混合して使用している。

またベースの樹脂はナイロン/ガラスファイバーで、ナノ単位のセラミックパウダーとカーボンパウダーを一定比率

で混合したもので、振動をセラミックが電気に変え、それをカーボンが吸収するという仕組みで制振効果を高めた構成である。

なお取り付けプレートは2mm厚のステンレス製で、カバーの取り付けネジが本体を貫通してプレートのナットに直結する構造となっている。これによってテンションが加わり、振動による損失を排除することが可能だという。

旧タイプと聴き比べてみると違いは明らかで、まず背景の静寂感が違う。振動によるノイズや混濁が排除された結果である。またそれにつれてディテールの音の動きや質感がくっきりとしてくるのがわかる。パロクでは特にヴァイオリンの細かな動きと凹凸が明瞭だし、ピアノは低音部のタッチや和音の把握がくっきりとして骨格が強い。オーケストラのダイナミズムにも、いっそう伸び上がったエネルギーの高さを感じる。思った以上の効果である。

(井上千岳)

〈資料請求先〉

フルテック株式会社 MJ2係
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-11-1
第五花田ビル 3F
TEL 03-5437-0281
<http://www.furutech.com/>